

1. 過疎化 2. ドーナツ化現象 3. 地方創生 4. 東京一極集中

1. 首長と議会がともに住民からの直接の信頼に基づき、互いに対等な立場で抑制し合い、均衡を保つため。
2. 国政の議院内閣制と同じ仕組みを導入することで、国と地方の連携をより密接にするため。
3. 首長と議会の意思を常に一致させることで、行政のスピードを国政よりも速めるため。
4. 首長に強い権限を持たせ、議会の承認なしに予算や条例を自由に決定できるようにするため。

1. 有権者の50分の1以上の署名を集め、地方公共団体の首長に請求する。

2. 有権者の50分の1以上の署名を集め、地方議会の議長に請求する。

3. 有権者の3分の1以上の署名を集め、選挙管理委員会に請求する。

4. 有権者の3分の1以上の署名を集め、地方公共団体の首長に請求する。

1. ごみ袋の購入手続きが必要になるため、住民の分別作業や手続きの手間が増加する。

2. 自治体が負担していた処理費用が無料になるため、行政によるごみ収集サービスが不要になる。

3. すべての家庭に新たな経済的負担が発生するため、家計への影響が懸念される。

4. 排出量に応じた費用負担となるため、費用負担の公平性が確保され環境意識の向上につながる。

1. 市議会を解散する 2. 予算案の提出を拒否する 3. 弾劾裁判所を設置する 4. 最高裁判所に裁判を提起する

1. すべての住民が適切な教育を受けられるように、地方公共団体が公立の小中学校を設置して教育環境を整える義務を負っているため
2. 国の政治において国民の意見が適切に反映されるよう、国政選挙における投票所の管理や開票実務を地方自治体が担当しているため
3. 地方公共団体が国から独立した法人格を持ち、国からの干渉を受けずに独自の予算を編成して行政運営を行う権限を持っているため
4. 住民が地域の課題を自ら考え、話し合いによる合意形成を通じて解決する経験が、民主主義の担い手を育てることにつながるため

(2017年 広島県公立入試 類似)

1. 地方公共団体が自由に使える財源を確保し、地域の自主性を高める役割	2. 住民から直接徴収することで、住民の政治参加の意識を高める性質	3. 将来の住民と負担を分かち合うために、大規模な施設の建設費を借金で賄う性質	4. 国が特定の事業に対して経費の一部を補助することで、全国的な行政水準を維持する役割
-------------------------------------	-----------------------------------	---	---

1. 国庫支出金 2. 地方交付税交付金 3. 地方債 4. ふるさと納税

1. 議会政治 2. 中央集権 3. 団体自治 4. 職能自治

(2020年 群馬県公立入試 類似)

1. 首長は議会の同意を得ることなく予算を決定でき、議会はそれに対して助言のみを行う。	2. 住民の直接請求によって首長が罷免された場合、議会も自動的に解散される。	3. 議会が首長の不信任を決議する権限を持ち、首長はそれに対抗して議会を解散することができる。	4. 議会には首長を選出する権限があり、首長は常に議会の意向に従って行政を行う義務がある。
---	--	---	---

(2018年 岩手県公立入試 類似)

1. 東京都 2. 千葉県 3. 愛知県 4. 山形県

1. 政治の出発点 2. 法の支配の源泉 3. 主権者の育成所 4. 民主主義の学校

1. 有権者の50分の1以上の署名を集め、その後に行われる住民投票で3分の2以上の同意を得る。

2. 有権者の3分の1以上の署名を集め、その後に行われる住民投票で過半数の同意を得る。

3. 有権者の3分の1以上の署名を集め、首長が直接その職を解くことを決定する。

4. 有権者の50分の1以上の署名を集め、首長が議会を招集して審議の結果を報告する。